



お赤飯にかけるごま塩、じっと見たことありますか？

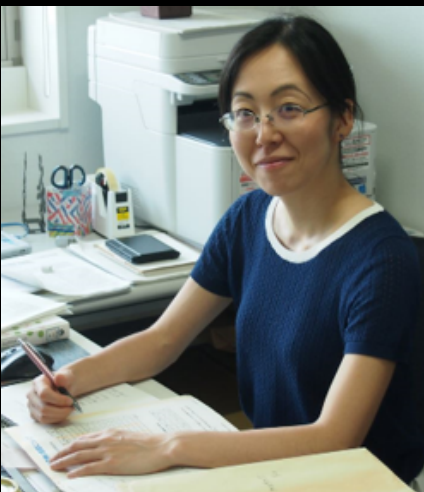
塩がすごい不思議な形をしているんです。自分で、食卓塩とごまを合わせてごま塩を作ろうとすると、すぐ分離してしまいます。ごまと塩を均等にかかるようにするのは、意外と難しいんですね。コーヒーにミルクを入れると、ほとんど勝手に混ざってくれます。どうしてつぶつぶしたものは勝手に混ざってくれないのでしょうか？

今回は、混ぜようと思えばするほど分離してしまう、つぶつぶしたもの（粉粒体）の振る舞いについて迫ります！

- <日 時> 令和元年11月22日（金）19：00～21：00（18：45開場）
 - <会 場> BIZCOLI **交流ラウンジ**（福岡市中央区渡辺通2丁目1-82 電気ビル共創館）
 - <対 象> みなさま ※特に知識などは必要ありません。気軽にご参加下さい
 - <参加費> 500円
 - <定 員> 40名（定員になり次第締め切り）
 - <主 催> 公益財団法人九州経済調査協会 BIZCOLI
 - <企 画> サイエンスパークふくおか
 - <協 力> 九州大学 素粒子実験研究室
- <後 援>福岡県

<講師>

稲垣 紫緒 准教授 九州大学大学院理学研究院物理学部門



東京生まれ、千葉育ち。大学では物理を専攻。卒業研究の時に、指導教官の先生に薦められた「砂時計の七不思議」田口義弘著（中公新書）を読んで、すっかり砂の物理に魅了されました。つぶつぶしたものが集団で集まった時に、液体でも固体でもない、流れたり、流れなかったり、混ざったり、混ざらなかったり、意表を突かれた振舞いをするつぶつぶが大好きです。10歳下の旦那さんも粉体の研究者です。2015年九州大学物理学科に着任しました。現在は、2018年4月に開設された共創学部も担当しています。

<お申し込み方法>

下記を記入しFAX（092-721-4908）いただくか、BIZCOLIのHP（<http://www.bizcoli.jp>）のフォームからお申込ください。

お名前 :

住所 :

電話番号 :

メール :

<お問合せ先>

・お申し込みに関するお問い合わせ

九州経済調査協会・BIZCOLI 担当 杉本菜摘
福岡市中央区渡辺通2-1-8 2 電気ビル共創館3F
電話：092-721-4909 / FAX：092-721-4908

・サイエンスカフェに関するお問い合わせ

九州大学素粒子実験研究室 吉岡瑞樹
福岡市西区元岡7-4-4
電話：092-802-4057

<アクセス>

西鉄電車：西鉄天神大牟田線「薬院駅」より徒歩5分

西鉄バス：「博多駅前A番」停留所より乗車→「渡辺通1丁目」停留所
降車すぐ
「天神大丸前4C」停留所より乗車→「渡辺通1丁目」停留所
降車すぐ

タクシー：JR博多駅より7分、福岡空港より25分

地下鉄：七隈線「渡辺通駅」降車(電気ビル本館B2Fへ直結)

